

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

人類に奉仕するロータリー
Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・F・ジャーム



地域社会に奉仕するロータリー
Rotary Serving Community



クラブ会長 嶋村 文男

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30

◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

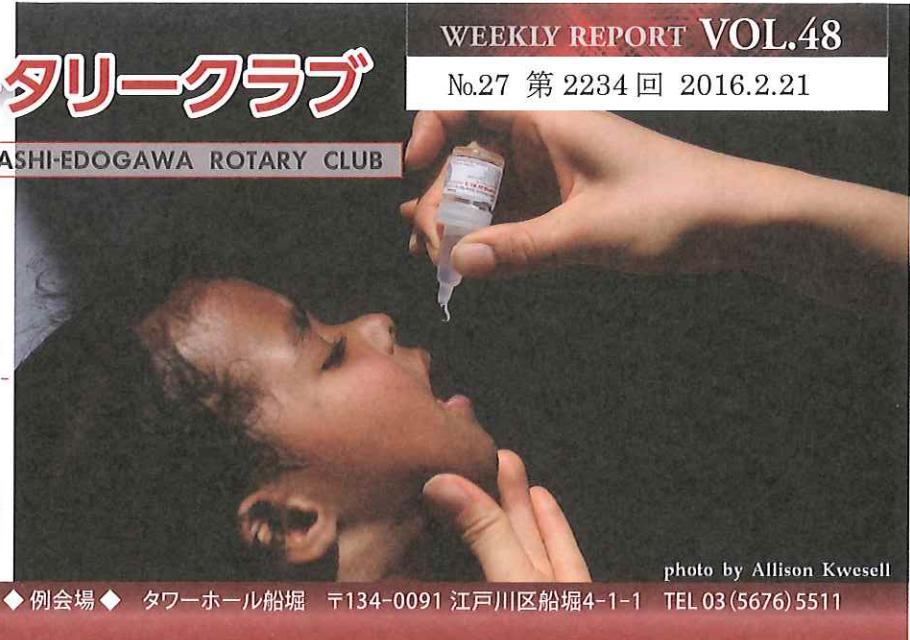


photo by Allison Kwasell

本日の卓話

(紹介者 猪野君)

「資金をつくる方法」

社会保険労務士

経済産業省認定支援機関

黒川 晃氏

次回の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

「ラオスでの食教育

—学校給食支援での可能性—

日本女子大学家政経済学部教授
管理栄養士

高増雅子氏

(米山獎学生モートウザチョウさんの指導教官)

《2月7日例会報告》

点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介

◎ゲスト 0名

◎ビジター 1名

野崎 信氏 (東京江戸川RC)

以上 1名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
34名	27名	90%	100%

会長報告

- 地区大会にて、2015-16年度出席優秀クラブ第一位で表彰、バナーをいただきました。
- 地区大会にて、2015-16年度ポリオのない世界のための奉仕賞に嶋村文男会員が表彰されました。
- 地区大会にて、2015-16年度R I会長賞に東京東江戸川R A Cが表彰されました。



RI 第 2800 地区 天童東 RC RI 第 2750 地区 東京中央新 RC

幹事報告

- ガバナー月信(2月号)、ロータリーの友(2月号)配布。
- 本日例会に引き続き、タワーホール船堀7階「チャペル」にて、第3回クラブアッセンブリー開催。
- 本日クラブアッセンブリー終了後第5回クラブ研修会は延期と致します。
- 本日 PM3:00~(在京)地区ロータリー財団セミナー兼補助金管理セミナー開催。城戸次年度会長、茂手木ロータリー財団委員長出席。
- 2月15日(水)PM12:00 帝国ホテルインペリアルタワー側 銀座口1階ロビー集合、東京RCメモキャップツアー開催。
- 次週2月14日は、タワーホール船堀休館日のため、休会となります。次回例会は2月21日(火)です。お間違えのない様お願ひいたします。

会長 ◆ 嶋村 文男
副会長 ◆ 城戸 国雄
幹事 ◆ 鹿倉 勇

会報・雑誌委員会 ◆ 石橋正男・多田晃弘・一柳靖人・池田真司
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
E-mail: e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

———— 例会臨時変更のお知らせ ———

2月 8 日(水)

- ・東京臨海 R C → 休会(休日振替休会)

2月 10 日(金)

- ・東京板橋セントラル R C → 休会(休日振替休会)

2月 14 日(火)

- ・東京葛飾中央 R C

→ 夜間移動例会(新年会: 猛びす家)

2月 15 日(水)

- ・東京豊島東 R C → 夜間例会(創立 31 周年記念例会)

2月 21 日(火)

- ・東京葛飾中央 R C → 移動例会(職業奉仕活動)

2月 23 日(木)

- ・東京向島 R C → 特別休会

2月 24 日(金)

- ・東京東 R C、東京板橋セントラル R C → 夜間例会

委員会報告

<親睦活動委員会>

- ・東京 R C メーキャップツアーについて。

<会報・雑誌委員会>

- ・ロータリーの友 記事掲載(縦組み 26 ページ)。

<職業奉仕委員会>

- ・3/14(火)職業奉仕職場見学会について。

<永井会員>

- ・インド N I D 参加報告。

<橋本会員>

- ・第 9 回全国 R Y L A 研究会参加報告。

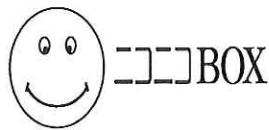
《卓 話》

2月 7 日の卓話は、「第 3 回クラブアッセンブリー」でした。



出席者：浅井、阿部、石橋、一樹、猪野、今野、
岩倉、岡村、唐澤、城戸、小内、小佐田、
鹿倉、嶋村、須賀、鈴木(義)、多田、塚田、
永井、橋本、平田、森本、安池

(50 音順・敬称略) 23 名



本日入金…¥ 48,000

今期累計…¥ 664,500

基金合計…¥ 10,745,213

野崎氏(東京江戸川)

…本日メーキャップでお世話になります。

今後、ちょこちょこお世話になりますが、よろしくお願ひります。

ニコニコ情報

①地区大会及びいじめ防止生徒会フォーラム『青い鳥プロジェクト』参加の皆さま

大変お疲れ様でした。

②本日の卓話の時間は、第 3 回クラブアッセンブリー(クラブ協議会)です。

今回は前期活動報告です。

浅井君、村山君、塚田君、鈴木(義)君、阿部君、須賀君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君、城戸君、鹿倉君、橋本君…①

今野君…黄色と赤いバラがついていました。毎年ありがとうございます。

嶋村君…2 週間にわたる自身のロータリーウィークが無事に終りました。すべての方に感謝致します。クラブアッセンブリー、後半につながる活動報告を宜しくお願ひします。

一樹君…唐澤さん、鹿倉さん、社会奉仕委員会のメンバーインプロジェクト、大変お疲れ様でした！

唐澤君…いじめ防止青い鳥プロジェクトを無事開催することができました。ありがとうございます。

永井君…インドポリオワクチン N I D 活動に参加して参りました。貴重な経験を今後の活動に活かしていきたいと思います。

計 20 名

「会長の時間」のポイント

2月 7 日 テーマ

「いじめ防止 青い鳥プロジェクト」報告

○第一部 映画「青い鳥」上映会と講演会の来場者は約 250 名。いじめは子どもの問題ではなく子どもを追いつめている大人の問題であるといいういじめ問題の本質を地域社会に伝える事が出来た。

○第二部 「いじめ防止生徒会フォーラム」19 校 69 名の生徒会役員が参加して、14 グループに分かれ、ロータリアンとロータークリークターがファシリ

- テーターを務め、活発なディスカッションを行い、テーブル代表者の発表会を行った。
- “いじめ”という社会問題に正面から向き合い、社会を良くする為の奉仕活動を実践する事が出来ました。

第8回定例理事役員会議事録

日 時：平成29年2月7日（火）AM11:30～
 場 所：タワーホール船堀2階「藤の間」
 出席者：一樹、猪野、岩倉、岡村、唐澤、城戸、
 嶋村、多田、塚田、平田、茂手木、鹿倉
 （50音順・敬称略）12名

報告事項

- (1) 次年度地区委員就任依頼書の件
- (2) 青い鳥プロジェクトの報告
- (3) 観桜会について 3月25日（土）
- (4) RE-5ゴルフ大会について 4月26日（水）
麻倉ゴルフ倶楽部
- (5) 職場見学会を3月14日（火）に実施
- (6) 大田RC60周年 不参加

インドNID参加報告

今回、私はスポンサークラブの東京東江戸川RCの3名のメンバーと一緒にNIDの活動に初めて参加しました。しかも海外に渡航することも初めてとあって、参加にあたっては多少緊張していましたが、不思議と不安はなく、むしろ初めてづくしの活動がとても楽しみでした。



NID初日のラリーは日本のデモ行進のようなものをイメージしていましたが、実際は、太鼓や笛を吹きながら、各国のロータリアンも交じった長蛇の列で街中を歩き、傍から見るとまるでお祭りのようでした。

2日目はブース内で、3日目は戸別訪問を行って

のワクチン投与活動です。投与に来る子どもたちは、素直にワクチンを落とさせてくれる子、何か怖いことをされるのではと泣きじゃくる子など反応は様々です。さらに、戸別訪問では昼間なのに足元さえ見えない階段を上り家の中まで入っていき投与を行いました。現地の方々の生活感が実感できたり、様々な子どもたちと触れ合えたりと、大変にぎやかで楽しい活動でした。



今回の活動で、とくに投与を受けに来た子どもたちの目がキラキラと輝いていて、大変可愛かったです。そして、ロータリーの繋がりやこれまでの活動が、いかにインドのポリオ発生撲滅に向けて努力してきたのかが実感できた旅でした。機会があれば、ぜひまた活動に参加したいと思います。

（東京東江戸川ローターアクトクラブ 藤森夏幸）

（第一部）いじめ防止映画「青い鳥」上映会
及び講演会
（第二部）いじめ防止「青い鳥プロジェクト」
生徒会フォーラム開催 報告

日 時：平成29年2月4日（土）
 場 所：タワーホール船堀
 参加者：浅井、阿部、一樹、猪野、今野、岡村、
 城戸、小内、小佐田、鹿倉、嶋村、須賀、
 多田、塚田、寺田、橋本、永井、森本、
 安池、唐澤、事務局員
 （50音順・敬称略）20名
 ローターアクター 10名 計30名

平成29年2月4日土曜日、2年前より準備をしてきました今年度社会奉仕委員会のメイン行事の（第一部）いじめ防止映画「青い鳥」上映会及び講演会、（第二部）いじめ防止「青い鳥プロジェクト」生徒会フォーラムの当日を迎えました。

朝から緊張していてそわそわしている中、嶋村会

長、鹿倉幹事が中心になってみなさんに、テキパキ準備をしていただきました。8時45分開場となり、お客様が大ホールに入ってくるのを見て、「スタートできたこと」に嬉しくなり、ジーンと胸が熱くなりました。

ブザーがなり、司会の鹿倉幹事の挨拶で開催されました。白井正三郎江戸川区教育長から、来賓のご挨拶をしていただきました。お話を聞きながら、2年前に嶋村会長、鹿倉幹事と私で、白井江戸川区教育長に、江戸川区教育委員会の後援を頂きたい旨の申し入れを行ったことを思い出しました。あの時、嶋村会長が熱く思いを語ったことが、こうして実現することができました。

社会問題化している「いじめ」について考える機会を企画した東京東江戸川ロータリークラブに感謝しますと有り難いお言葉を頂戴しました。白井江戸川区教育長は挨拶後、退席予定でしたが、映画と篠原氏の講演、そして第二部の生徒会フォーラムまでご出席いただきました。



映画「青い鳥」は、2008年に重松清著連作短篇集『青い鳥』(新潮文庫)の中から、その表題作が映画化されたものです。いじめ問題に揺れる中学2年生のクラスと吃音の臨時教師が、真正面からぶつかり合い、人と人の絆を問いかけた人間ドラマを描いた作品です。映画を鑑賞された先生が、とてもいい映画なので、今日来ていない先生に観せたいとお話しされました。

続いて、我が子が学校のいじめが原因で自死した親の会NPO法人ジェントルハートプロジェクトの理事の篠原宏明氏に、講演いただきました。

篠原氏は、2010年6月7日、当時中学3年生だった次男(真矢さん)が「友だちのことを護れなかつた」という遺書を遺し自死されたことから、このようなことがもう起きてほしくないという想いで講演活動をされています。

いじめは被害者の問題ではなく、加害者の問題。

加害者が生まれなければ、被害者が生まれることもない。加害者を生み出さないこそが、いじめを撲滅する唯一の方法。その事を理解した上で、私たちは何をすべきか。一人一人が真剣に考えて欲しいと熱く語っていただきました。



第一部については、およそ250名の来場者がございました。江戸川区報等への掲載、FMえどがわの出演など広報活動を積極的に行いましたが、予想していた人数よりも少なく、集客することの難しさがわかりました。

第2部は、会場を2階「平安の間」に移動しての開催です。

受付開始の12時40分にはすでに、多くの中学校が来られていきました。参加申込人数は97名でしたが、インフルエンザのための欠席が多く、69名の参加となりました。

13時からの開会式では、嶋村会長に挨拶をいただき、その後、DVD「僕はなぜ止められなかった」(NHKスペシャル)の上映、篠原真紀氏(篠原宏明氏の奥様)に講演していただきました。

DVD「僕はなぜ止められなかった」(NHKスペシャル)は、篠原氏の次男(真矢さん)がいじめられた時の再現映像や真矢さんの親友が出演されており、当時クラスで起こっていたことを振り返り感じていたことが語られていました。また自殺当日の様子もわかり、会場は悲しみで溢れました。





上映後、篠原真紀氏から、DVDの補足として、いじめについての詳細や真矢さんの心理状態等についてのお話がありました。

印象に残った話として、真矢さんは学校の先生より、いじられキャラと言われたそうです。いじられキャラとはなんでしょう？じゃれあいといじりの違いは？じゃれあいは、両者対等な関係です。いじりは、いじる人、いじられる人がいて、両者は対等ではない。いじりはいじめのカモフラージュとなっている。このことを周りが気づいて、この段階で対応することが必要であると言われておりました。私には、わんぱくな息子がおります。これから、どんなことが待っているのか想像もつきませんが、しっかり対応できる大人でありたいと思いました。

その後、生徒会フォーラムが始まりました。1グループを4名～7名に分かれて14グループで、私たちロータリーアン・ロータークターが、ファシリテーター（進行役）を務めました。



グループごとに、各校よりいじめに対する取組について一人ずつ発言してもらい、その後、各校の取

り組みを踏まえ、グループディスカッションを行いました。

生徒たちの表情は、最初は少し硬さがありました。フォーラムが始まると、すぐに活発に発言されていました。資料を見せながら一生懸命発言する生徒がいました。各学校でのいじめの取組の様子がよくわかりました。各グループでは、同じ学校の生徒が重ならないようにしていったため、それぞれの学校の取組を他校の生徒のたちは熱心に聞いていました。

45分のグループディスカッション終了後、グループの代表による発表会が行われました。

発表は素晴らしかったです。さすが生徒会の役員をしているだけあって、堂々と自分の意見を交え、話し合ったこと、気づいたこと、他校の取組について、をまとめ、発表しました。

発表会終了後、私から参加のお礼とフォーラムで、気づいたこと・学んだことを各学校に戻り、話をしていただき、学校中に広めてほしい。そしてみんなが毎日楽しい学校生活をずっと送られることを願っていますと閉会の挨拶をさせていただき、いじめ防止生徒会フォーラムは終了となりました。



先生・生徒のみなさんが帰る際は、みんなで、拍手でお見送りをし、参加のお礼を伝えました。

その後、反省懇談会を行いました。

ファシリテーターを行った方に、本日の感想を発表していただきました。

ロータークターから、ファシリテーターを行うにあたり、事前に勉強会で勉強し、その後も当日に向けて勉強され、どのように生徒たちの話を聞くのがよいか、話を引き出すにはどうしたらよいかについて、準備、工夫したことを発表しておりました。また、生徒たちの緊張をほぐそうと思っていたら、実は一番緊張していたのが自分だった。また発表者にどのように発表してもらうかの教え方が難しかった等の感想がありました。ロータークターにとっても、気づきが多く学びの機会となったようで良かったです。

篠原先生からは、参加した生徒は立派でした。私たちはそれに応えられる大人になっていかなければならぬと最後にお話ししていただきました。

生徒会フォーラム後日、ご引率された先生から、生徒会フォーラムで他の学校との交流できしたこと、そして他校のいじめ取組を知る機会となったこと。ファシリシテーターが先生ではなく、私たちだったことから、生徒たちが本音で話をしていたのが良かった。生徒会フォーラムの翌週月曜日に、さっそく生徒会が新しい取組を行い始めた。などの嬉しいお話をたくさん聞いております。まさしく、今年度の嶋村会長テーマ「地域社会に奉仕するロータリー」が実現できたのではないかと感じております。

最後に、この一日を通して、ご参加していただいた方に、多大なるご支援、アドバイス、お手伝いをしていただき助けていただきました。私は仕事ではチームで行うというより、一人で行うことが多いです。今回のプロジェクトでは、みなさんにご協力、フォローしていただけることの有り難さ、大切さを学びました。ありがとうございました。



(記：唐澤正樹)

第9回全国RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) 研究会 参加報告

参加者：嶋村、岡村、橋本 (敬称略) 3名

2月5日(日)、国立オリンピック記念青少年総合センターにて、22地区103名のロータリアンとライラリアン16名の参加のもと盛大に開催されました。

市川伊三夫大会委員長の開会点鐘に続き、ガバナーワークショップの上山昭治ガバナーの挨拶がありました。

基調講演は市川伊三夫氏による「国際化・多様化とRYLA」の講演です。

奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップに分けてお話ししされましたが、特に多様性についての内容が多くありました。

日本は四面を海に囲まれているからか大陸の人たちより多様性が遅れがちであること、日本人は過去を忘れるが、他国の人々はそうでもないことを生活様式や歴史の例をあげて説明されました。

続いてR I RYLA委員長の御手洗美智子氏から「R I の動向と日本のRYLA」のテーマで報告があり、来月24日から開催される第1回日本RYLAセミナーについての紹介が実行委員会の皆さんよりなされました。

(東京東江戸川ロータリークラブ 荒牧会長が
参加します)



ライラリアン (RYLAセミナー受講修了者) の発表では海外RYLAや地区RYLAの参加体験、ライラリアンのネットワークの構築やセミナーのサポートの現状などが報告されました。

パネルディスカッションなどのテーブルディスカッションでは各地区の熱いロータリアンからの現状報告や課題が出され、提唱していない2580地区の私たちも大いに刺激を受けました。

松坂ガバナーノミニーは2580地区でも導入したいとおっしゃっていました。

青少年奉仕のなかでのリーダーシップ研修であるRYLAは次世代のリーダー、そしてロータリアン候補を生みだしてくれる一助となる活動を感じました。



(記：橋本豊之)